「国産有機農産物等バリューチェーン構築推進事業」

（事務局　合同会社ノコノコ）

有機農業って？

有機農業は、生物の多様性、生物的循環及び土壌の生物活性等、
農業生態系の健全性を促進し強化する全体的な生産管理システムです。

有機農業とは

出典：農水省ホームページ

有機農業の定義は。
1. 化学的に合成された肥料及び農薬を使用しない
2. 遺伝子組換え技術を利用しない
3. 農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減する
農業生産の方法を用いて行われる農業
『有機農業の推進に関する法律』（平成 18 年度に制定）

つまり、動物のふんや植物の芯や皮等の廃棄物を利活用したり、土壌の微生物等の活性化を促進することで、肥沃な土壌を育てたり、天然の水や土壌や大気を活かすことで、生態系を守り強化して農業生産を行っていくことです。

有機農産物とは

有機農業の定義を踏まえ、『有機農産物の日本農林規格』の基準に従って生産された農産物を、有機農産物といいます。以下の基準が設けられています。

1. 周辺から 使用禁止資材が飛来し又は流入しないように必要な措置を講じていること
2. は種又は植付け前 2 年以上、化学肥料や化学合成農薬を使用しないこと
3. 組換え DNA 技術の利用や放射線照射を行わないこと

また、『有機農産物』ということを表示するためには、
有機 JAS 認証を受ける必要があります。

有機 JAS って？

有機 JAS とは

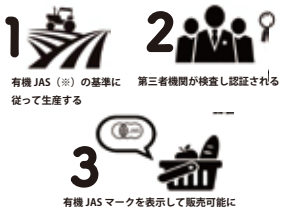
たい肥による土作りを基本とし、は種又は植付け前 2 年以上化学肥料や化学合成農薬を使用しないほ場で生産するなど、環境への負荷を低減した持続可能な生産方式の基準。

『有機 JAS マーク』
農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないことを
基本として自然界の力で生産された食品を表していて、
農産物、加工食品、飼料及び畜産物に付けられています。

厳しい基準に適合した生産が行われていることを第三者機関が検査し、認証された事業者は、『有機 JAS マーク』を使用し、農産物や加工食品などの有機食品に『有機〇〇』などと表示することができます。
国が認めた安心のマークです。

有機 JAS 認証の仕組み　有機 JAS マークは信頼の証

各有機認証事業者は認証時に
制定した規格に基づき生産を行い、
生産物が有機 JAS 規格を満たして
いるか格付担当者が確認の検査を行い、
格付・有機 JAS マークの貼付を行います。



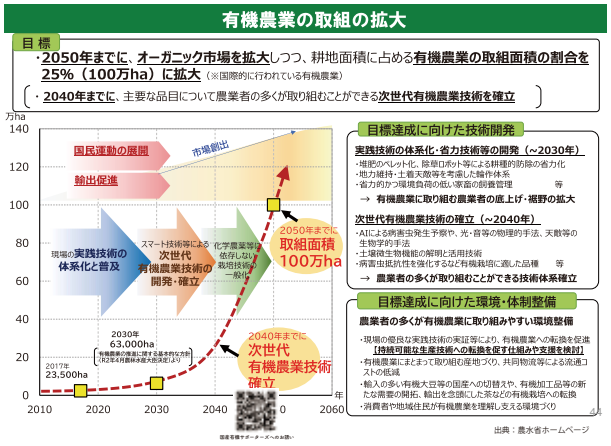
出典：農水省ホームページ

持続可能な食料システムをつくるために

みどりの食料システム戦略

今後、SDGs や環境を重視する国内外の動きが加速していくと見込まれる中、
我が国の食料・農林水産業においてもこれらに的確に対応し、持続可能な
食料システムを構築することが急務となっています。

「みどりの食料システム戦略」は、中長期的な視点から、
調達、生産、加工、流通、消費の各段階の取り組みと、
カーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進を掲げています。



「国産有機サポーターズ」

国産有機サポーターズは、国産の有機食品の需要喚起に向け、
農林水産省が事業者のみなさまと連携して取り組んでいくための、
プラットフォームです。
国産の有機食品の需要喚起に向けて、
現在、小売業者や飲食サービス事業者ら
92 社が参画しています

国産有機サポーターズに登録すると、
その 1
農林水産省 HP 内の専用ページで
参加各社の取組・メッセージを紹介します。
その 2
農林水産省がサポーターズの取組に
ついて各種イベント等で紹介します

「国産有機農産物等バリューチェーン構築推進事業」事務局

合同会社ノコノコとは？

農林水産省が推し進める、「国産有機農産物等バリューチェーン構築推進事業」事務局であり、「国産有機サポーターズ」メンバーです。
有機農業や有機農産物の価値や意義を伝え、生産加工流通消費、全ての場においてオーガニックバリューチェーンを築く活動をしています。

合同会社／コ／コ

20220916